



2023年2月 会報 厚木ワイズメンズクラブ 第205号

佐藤節子クラブ会長	ひたすらに、ゆったりと 輝いて！ ～いつも笑顔で！～	会長 佐藤節子
主 湘南・沖縄部部長	楽しく・元気よく・前向きに ～入りたくなるワイズにしよう～	副会長 石井芳隆
東日本区理事	未来に向けて今すぐ行動しよう	副会長 小松仲史
題 アジア太平洋地域会長	新しい時代とともに、エレガントにへんかを	会計 森田智重子
国際会長	フェロウシップとインパクトで次の100年へ	書記 川口知幸
		書記 徳澤洋子
		監事 小林 秀
		担当主事 阿部正伴

今月の聖句
あなた方は地の塩である、だが塩気がなくなれば、その塩はなにによって塩味をつけられよう。もはや何の役にも立たず、そとに投げ捨てられ人々に踏みつけられるだけである。
マタイによる福音書5章13節

会長報告	会長
ハッピーバースデー	会長
閉会点鐘	会長

★★★★★

本日のプログラム

- メンデルスゾーン 春の歌
「無言歌集から」文字通り言葉のない歌曲という意味です。作曲者の人柄が現れている情緒豊かな曲です。
- マスネ タイスの瞑想曲
歌劇「タイス」の中で演奏される優美なヴァイオリン独奏曲です。
- ブラームス ハンガリー舞曲第5番
ハンガリーのジプシーの音楽に基づいて作曲した舞曲集。1番から21番までありますが、この5番は1番とともによく演奏される曲です。
東京西クラブ 本川悦子

2023年 2月度 厚木ワイズ本例会 次第

日時 2023年2月22日(水)

18時30分～20時

形式 対面・ZOOMによる

会場 厚木 YMCA

司会 書記

開会点鐘 会長

ワイズソング・ワイズの信条 書記

今月の聖句・感謝の祈り 小林 秀

ゲスト・ビジターの紹介 会長

会長挨拶 会長

卓話 ヴァイオリン演奏&お話し

奏者 東京二死クラブ 本川悦子さん

横浜 YMCA 報告 阿部担当主事

例会データ	1月	在籍会員	12人
会員	4人	メイキャップ済み	
ビジター	人		人
ゲスト	人	出席率	33.3%
合計	4人	ロバ	円

ご報告

一昨年まで厚木ワイズメンズクラブのメンバーであり、16代と17代の厚木ワイズメンズクラブ会長でありました日下部美幸さんが2月5日にお亡くなりになりました。

ご冥福をお祈りいたします。

日下部美幸さんをしのんで

私が会長であったときに入会式の式辞を読ませていただき、飲み屋で二次会をしたことが昨日のこと

のようです。その後、精力的にワイズの活動をなされ、「みんなで広げよう友好の輪」、睦合ホームでのCS活動、日本語学科でのご奉仕、私の会長時代を助けていただきました。感謝いたします。その後も例会には必ず出席し、気功を生かした体操で例会を盛り上げ、日本語学科の生徒さんの補助や、いろいろな厚木 YMCA の活動に参加され、厚木ワイズメンズクラブを盛り上げてくださいました。厚木クラブだけではなく、他のワイズメンズクラブの会合にも積極的に出ておられました。ご一緒した時も、たびたびで、夜遅く本厚木駅で別れるときも、自宅まで自転車であの坂を上って帰られるとのこと、心配な時もありました。沖縄の部長訪問の際には、首里城で琉球舞踊を見、牧志公設市場で昼食をご一緒しました。そのあと首里城が火災で焼失してしまい、あの時見てきてよかったと言っておられました。本当に前向きな方で笑顔が素敵な方でした。大変お世話になりました。ありがとうございました。

川口知幸

二月十一日に寄せて

田口堅吉

小学六年生の時、檜原神宮が造営され、従来は伊勢神宮参拝が私の生まれた市の小学六年生の定例の修学旅行だったのが、新たに檜原神宮参拝が加わり、修学旅行の日程が一日増えクラス全員大喜びによるこんだものでした。国史の授業では日向の高千穂の峰に天孫降臨とか、神武天皇の御即位の年を元年とすると、西暦元年をさかのぼること660年と日本は素晴らしい国なんだと教えられてました。敗戦後は神武天皇が実在したかどうか、考古学でもあいまいだとされております。したがってこれまで紀元節といわれた2月11日は建国の日ではなく、建国ということを祝う日となり「建国記念の日」として祝われることになりました。丁度私がクラブに入会したころから、横浜 YMCA ではこの記念の日を祝うかわりに会員大会が開催されており、意義深い事だと参加させていただいているしだいです。

2023年1月度 厚木ワイズ本例会報告

日時 2022年1月25日(水)

	18時30分～20時
形式	対面・ZOOMによる
会場	レストラン たちばな
司会	書記
開会点鐘	会長
ワイズソング・ワイズの信条	書記
今月の聖句	小林 秀
感謝の祈り	小林 秀
ゲスト・ビジターの紹介	会長
会長挨拶	会長
厚木ワイズ新年会	レストラン・たちばなにて
横浜 YMCA 報告	阿部担当主事
会長報告	会長
ハッピーバースデー	会長
閉会点鐘	会長

第3回全国東西日本区交流会

2023年2月4日(土)～2月5日(日)

場所: ANA クラウンプラザホテル神戸

テーマ: 語ろうワイズの未来!

ともに手をとる次の100年へ

2023年2月4日5日の両日、第3回東西日本区交流会が、新神戸のANAクラウンプラザホテル神戸で430名を超えるワイズメンが全国から集まり開催されました。



12月 卓話

宮沢賢治は「デクノボウ」になれるか～「雨ニモマケズ」の解釈を通して～NO.1

小林 秀

宮沢賢治はどんな人柄で、どんな仕事をしてきたか、ご存じでしょうか。その方は、東北地方の出身

で、地元の青年に農業指導をしたり、農芸化学の仕事をし、若くしてなくなった人ではないでしょうか。

実は賢治はそれだけの人ではなく、（1896年～1933年）の生涯において、詩人、童話作家、農芸化学者、農村指導者、宗教思想家であった。

有名な詩「雨ニモマケズ」は、賢治の人となり、人格、思想、哲学などが描出され、注目の作品となっています。

今回は「雨ニモマケズ」の詩を逐条解釈、解説の方式で、吉田精一先生（元東大教授）、安良岡康作先生（学校教師）に登場いただき、詩の熟読と鑑賞、そして賢治の人となりを見出したい。なお文章末尾（ ）は執筆者の名前です。

「雨ニモマケズ」から「丈夫ナカラダヲモチ」、健康な肉体、この詩を作った当時は失われていた。このことに対する希願（精一）風雨に打ち勝っていく実践。実行の人（康作）

「慾ハナク」から「イツモシズカニワラッテイル」仏教徒の理想とする、あらゆる貧と瞋を去って、心の平静を保つ柔和忍辱の境地（精一）理想の人の性格、我欲を否定。完全に瞋恚を超脱した心中、「シズカニワラッテイル」は慈悲忍辱の表情、「怒」ではなく瞋の文字を用いているのは、仏教でいう「貧瞋痴」の「瞋」（自己の情けに違背せる事物に対して憎みいきどおり、心身を平安ならしめざる心作用）を意味しているのではあるまいか。（康作）

「一日ニ玄米四合ト」から「味噌ト少シノ野菜ヲタベ」 陰素の食事（精一）、最小限度、最低度の食事（康作）

「アラユルコトヲ」から「ソシテワスレズ」 私心すて、対象を理解する叡智が希求されている。

（精一）。脳力を指している。客観的な厳密さをもって、観察、聴取、理解、記憶を成立させるというのであるから、まさに「最高度の頭脳」をもってする働きを考えていたことになる。（康作）

事務例会報告

2月11日 18:30～ ONLINEにて

- 2月22日の卓話 バイオリン演奏&お話し
奏者東京西クラブ 本川悦子さん
- 3月28日例会の卓話 老年学

シニアライフデザイン代表・社会起業家

堀内裕子さん

- 4月の卓話者について
横浜とつかクラブ 加藤利榮さん
- 5月の例会は総会準備です。
- 4月上旬あたり移動親睦会はどうですか。

候補地

三浦YMCAグローバル・エコ・ヴィレッジと
それいゆの丘

- 来期の役員について検討。

第二例会出席者 佐藤、森田、徳澤、川口、

編集後記

12月21日の例会での小林秀さんの卓話は長くなり、まことに申し訳ないことでしたが途中で中断させていただきました。残りは4回に分けて今月号から掲載させていただきます。題して「宮沢賢治はデクノボウになれるか。雨ニモマケズの解釈を通して」です。非常に難解な字が多く、漢字の素養のない身なので苦労しております。原稿に書かれた字を忠実に写したつもりですが、正しく映したかどうか不安です。（TK）

オンラインで参加される方のために

ワイズの信条

- 自分を愛するように、隣人を愛そう
- 青少年のためにYMCAにつくそう
- 世界的視野をもって、国際親善をはかろう
- 義務をはたしてこそ、権利が生ずることをさとうろう
- 会合には出席第一、社会には奉仕第一を旨としよう

いざたて

- いざ立て 心あつくし
手を挙げ 誓いあらたに
われらの モットー守る
ふさわし その名ワイズメン
絶えせず めあて望み
この身を 捧げ尽くさん
- 歌えば 心ひとつに
ともがき ひろがり行きて
遠きも 近きも皆

捧げて 立つやワイズメン
栄えと 誉れ豊か
まことは 胸にあふれん